

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-144836

⑬ Int.Cl.⁴
B 01 J 35/04識別記号
301府内整理番号
7158-4G

⑭ 公開 昭和63年(1988)9月22日

審査請求 未請求 (全1頁)

⑮ 考案の名称 セラミックハニカム構造体

⑯ 実 頼 昭62-37125

⑰ 出 頼 昭62(1987)3月16日

⑱ 考案者 水谷 熊 愛知県名古屋市南区汐田町1丁目12番地

⑲ 考案者 土方 俊彦 愛知県名古屋市緑区神沢2丁目1607番地

⑳ 考案者 原田 節 愛知県名古屋市瑞穂区竹田町3丁目9番地

㉑ 出願人 日本碍子株式会社 愛知県名古屋市瑞穂区須田町2番56号

㉒ 代理人 弁理士 杉村 駿秀 外1名

㉓ 実用新案登録請求の範囲

押出成型により一体的に造られ、隔壁で囲まれる多数の貫通孔を有するセラミックハニカム構造体において、

所定の外径寸法より小さいセラミックハニカム構造体の外周壁に、所定の外径寸法と実際の寸法との差を償う被覆層が部分的または全体的に設けられていることを特徴とするセラミックハニカム

構造体。

図面の簡単な説明

第1図は本考案のセラミックハニカム構造体を示す斜視図である。

1 ……セラミックハニカム構造体、2 ……隔壁、3 ……外周壁、4 ……貫通孔、5 ……被覆層。

第1図

